

工業技術会・
講習会ご案内

『食品輸出に必要な 海外の食品規制と対応』

※関係部署に
御回答ください。

2 0 1 2 年 11 月 20 日 (火)	<p>1. アジア各国の食品添加物規制</p> <p>扶桑化学工業 (株) 購買部 部長 植田 実木 生 氏</p> <p>(10:15～11:30)</p>	<p>(1) 日本の食品添加物規制 (2) 中国の食品添加物規制 (3) 韓国の食品添加物規制 (4) 台湾の食品添加物規制 (5) その他の国の食品添加物規制</p>
	<p>2. 世界主要国の食品表示制度の概要、特に韓国について</p> <p>藤田技術士事務所 技術上 農学博士 藤田 哲 氏</p> <p>(11:35～12:50)</p>	<p>(1) 国連、FAOによる食品表示の各種コーデックス、ガイドラインの概要 (2) 食品表示と消費者権利への国際的枠組み、栄養表示と理解の容易化 (3) 革新の進む世界の食品表示と主要国の動向、及び各国制度の比較 EU(英仏など)、米、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなど (4) 韓国の食品表示制度とその運用</p>
	<p>3. 食物アレルギー表示に対する世界の取り組み</p> <p>(株)森永生科学研究所 常務取締役 小路 正博 氏</p> <p>(13:30～14:50)</p>	<p>(1) 食物アレルギーの現状 (2) 日本の取り組み (3) 食物アレルギー表示についての国際的な基準 (4) 欧州の取り組み (5) 北米(アメリカ・カナダ)の取り組み (6) オセアニア・アジアの取り組み</p>
	<p>4. 中国食品安全法、実施条例、食品の輸入規制とその対応</p> <p>上海潤東バイオテクノジャパン (株) 代表取締役社長 陳 建 君 氏</p> <p>(15:00～16:20)</p>	<p>(1) 中華人民共和国食品安全法、実施条例の概要 (2) 中国の食品輸入に関連する主な法規 (3) 輸入規制の事例 (4) 輸入規制への対応方法 (5) 原発事故による中国食品輸入規制と対応</p>
<p>申込方法:</p> <p>1. 下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。 2. 開催日の10日前までに受講料を銀行振込でお支払い下さい。 3. 後日会場案内等をお送り致します。 (開催日の1週間前までに届かない場合はご連絡下さい。) 4. 受講料は発行しておりません。当日、直接会場にお出で下さい。 5. 申込み後のキャンセルはお受けできません。万一、ご本人が御参加できなくなった場合は、代理の方でもかまいません。</p>	<p>会 場: 東京 半蔵門 JCIIビル 6階会議室 東京都千代田区一番町25番地 TEL 03 (3263) 7111(代)</p> <p>受 講 料: 1名につき 44,100円(昼食付き)</p> <p>みずほ銀行 麹町支店(替) 口座番号 (1474263) 口座名 (工業技術会株式会社)</p>	

申込先

工業技術会(株)

〒102-0082

東京都千代田区一番町3-7

カーサー一番町ビル

TEL 03 (3239) 5966(代)

FAX 03 (3239) 5962

講習会申込書	「食品輸出に必要な海外の食品規制と対応」講習会	12/11/20 E
住所 〒		
会社名	部課名	
氏 名	TEL	
氏 名	FAX	
e mail	請求書が必要な場合、その旨御記入下さい。	